

要望に対する名古屋市の考え方

	要 望・項 目	考 え 方
2	<p>■県に対する要望</p> <p>他県のように県としてCKD対策講演会の開催をしていません。県民のCKDの重要性を知っていただくため、毎年広報啓発の講演会の開催をお願いします。</p>	<p>本市では、名古屋市腎友会が主催される「CKD対策講演会」に対して後援を行うとともに、関連のある保健環境委員会の皆様にお知らせし、講演会へのご参加の声掛けを行っています。</p>
3	<p>■県・市への要望</p> <p>① 災害マニュアルに透析患者の支援について記載してください。</p> <p>② 通院困難な人の透析施設までの移動（他県市町村含む）</p>	<p>大規模災害時において透析患者の医療の確保は、命にかかわる非常に重要な課題であると認識しています。</p> <p>① 本市職員等による発災時の医療救護活動を示した「名古屋医療圏救護活動計画」において、透析可能な医療機関の情報提供や、広域搬送など、透析患者に対する支援についての項目を記載しております。</p> <p>② ご自身で透析医療機関までの交通手段が確保できない方への対応は課題と認識しており、関係機関とも連携し対応方法について検討しているところです。広域で災害が発生し、市域だけでは患者の受け入れが困難となった場合には、県や自衛隊と連携し、被害の少ない地域への非難を行うこととしております。</p>

	要 望 項 目	考 え 方
	<p>③ 透析施設への給水・電力供給</p>	<p>③ 透析医療機関への給水に関しましては、救急病院や透析医療機関においては、本市が管理する配水管について既に耐震化を実施しております。また、緊急利水が必要な病院等については、給水タンク車等による給水を優先するとともに、被害を受けた配水管や給水装置の復旧を優先することを地域防災計画において定めております。</p> <p>電力におきましても、変電設備や送電設備について様々な耐震化対策が施されているとともに、被害を受けた場合については、人命にかかわる病院は、中部電力株式会社が優先して復旧することを地域防災計画において定めております。</p>
4	<p>■名古屋市への要望</p> <p>透析患者の特別養護老人施設の入所及び特別養護施設内に透析ができる環境をお願いします。今後の名古屋市の介護事業計画についてお聞かせください。 (特に医療型特別養護老人施設計画について)</p>	<p>人工透析をはじめとした医療依存度の高い方で在宅生活が困難な方に対応できるよう、平成27年度から本市独自に「医療対応型特別養護老人ホーム」の整備を進めています。平成29年4月に熱田区で100人定員の施設を開設し、平成31年度にも守山区で100人定員の施設を開設する予定です。また、旧西区役所の跡地を活用した施設整備(100人定員予定)も進めてまいります。</p>